

No.2482 和泉山系 府 庁 山

日 時 27年 10月 11日
参加者 佐々木、曾和、宮本（L、記）

朝、出掛ける頃には雨もやみ回復のきざし決行する。人身事故で電車が少し遅れているとのこと、1本先の電車に乗り込む満員です。車窓からは「タイコ」の音、「ダンジリ」を引くにぎやかな声が聞こえてきます。佐々木会長も同じ電車に乗っておられ千早口駅改札口、集合して、挨拶を交し時間に遅れず出発です。（9時16分）駅前を左に進み南海電車の踏切を渡って坂を上がると、車道（南河内グリーンロード）に出て、左折れします。登山口迄は車道歩きです。田園風景の中、黄金色に輝く稲穂に、枝豆と実りの秋です。

歩を進め、倉掛トンネルの手前の右に登山口があり、木に小さな府中山、クヌギ峠の標識があります。解りにくいです。（9時47分）沢沿いの登山道を進みクヌギ峠に到着です。（10時04～10時15分）分岐右に進みます、ここからは、木の根っこの階段の急登が続きます。ようやく尾根に出ました。

山山頂に到着です。（10時40分）（541.7m）分岐点標識はありませんが？南へ進みます鉄塔その1から北側の展望は雲空のため山並みが霞んでいます。

アップダウンを繰り返えし府庁山（640m）分岐 標識見のがす。左へ進むことを防げるように右へ進むように板が置かれている。杉の針葉樹の落ち葉を踏みしめ進みます。府中山三差路（12時～12時30分）（610m）到着です。先の（640m）ピークから、この三差路最高標高点全体の山域を府中山と呼ぶのではないかと？昼食を済ませ出発です。右には、旗尾峠へ、左、十字峠へ向かいます。雑木林の中、長いススキの枝をかき分け鋭い葉先で顔を切らないように言いながら進み、見事な植林帯のなか急下り鉄塔にでる、道もかなり荒れていって足元に気を付けて下ります。アツツプダウンが多く歩き応えのある山です。舗装林道にでました。十字峠（13時05分）→島の谷林道にでました。蟹井神社～天見駅、道草をしながら天見駅到着です。（14時40分）

楽しい山行きができました。佐々木会長、曾和さん有難う御座いました。